

7月の臨時会に 市長が提出した議案

●平成23年度一般会計補正
予算第4号：可決

・補正予算額：1852万
2000円の増。

・主な内容：取手駅西口都
市整備事業特別会計繰出金。

●平成23年度取手駅西口都
市整備事業特別会計補正予
算第1号：可決

・補正予算額：9132万
2000円の増。

・主な内容：取手駅北土地
区画整理事業の造成工事請
負費、取手駅北地区の仮称
ウエルネスプラザ整備計画
策定調査委託料、歩行者デッ
キ実施設計委託料、自転車
駐車場実施設計委託料、取
手駅東西自由通路の補償調
査設計業務委託料など。

〔討論〕

齊藤（勝）議員：ウエルネ
ス構想は熟慮した上で出し
てくるべき。拙速で問題に
ならない。市長がよく言う
身の丈に合った規格だとい
うなら、後世から批判され
るだろうと思う。反対。

染谷議員：長年の課題であ
った東西自由通路建設も第
一步を踏み出した。駅周辺
開発のこれ以上の遅れは許
されない。市民が夢と希望
を持てる構想であることを
求め、賛成。

加増議員：取手市基本構想

に位置付けた駅前整備構想
に反して、ウエルネス関連
施設整備へと変更するもの。
拙速な進め方に疑問が深ま
る。瑕疵ある議案と言わざ
るを得ない。反対。

朝比奈議員：特にウエルネ
スプラザ構想に反対。今、
38億円をかけて公共事業を
どうしてもやるといふのな
ら、取手の弱み、弱点を
カバーするための明確なビ
ジョンを示すべき。反対。

入江議員：取手駅西口の区
画整理事業とウエルネス構
想を今進めなければ、取手
市は周辺の市町村から取り
残されてしまう。今後のス
ピード感を持った実行を市
長に望み、賛成。

遠山議員：取手市政は、安
全安心のまちづくりに向
け、何を最優先事業とすべ
きかしっかりと考えるべきだ。
22億円の合併特例債は、子
どもを守るために学校耐震
化に充てるべき。反対。

小泉議員：合併時に計画さ
れていなかったウエルネス・
タウン構想に22億円もの合
併特例債を充当するのは納
得できない。放射線被害か
ら子どもを守ることに予算
をつぎ込むべき。反対。

平議員：日本の医療は、産
業として大きく立ち遅れ

ていると言われている。高
度医療が簡単に安く受けら
れる環境づくりは欠かせな
い。賛成。

川又議員：白山商店街の
人たちは、自分たちが陸の
孤島にされるといふ立場に
あり、とても受け入れられ
ないという声が広まっている。
それを無視して賛成す
ることはできない。反対。

結城議員：東西自由通路の
予算を高く評価する。ウエ
ルネス・タウンは、今まで
何も動かなかつたものがス
タートすることは評価する
が、マネジメントができる
人材の育成が大事。賛成。

飯島議員：駅前のあるべき
機能と姿は、赤ちゃんから
高齢者まで人が集まり、楽
しく活気にあふれた場所で
あるべき。市民の願いに思
いをはせて、もう一度議論
を深めてほしい。反対。

吉田議員：ウエルネス・タ
ウン構想については、皆さ
んが胸を張って利用できる
素晴らしいものをつくるた
めにも、市民やいろいろな
人たちの意見を聞き入れな
がら前進してほしい。賛成。



●平成23年度一般会計補正
予算第5号：可決

・補正予算額：3954万
3000円の増。

・主な内容：保育所及び小
中学校グラウンド表土の放
射線量低減対策経費。私立
幼稚園及び保育園への放射
線量低減対策補助金。市税
過誤納還付金。

〔討論〕

倉持議員：小中学生の子ど
もや幼児を持つ親御さんの
気持ちは痛いほどわかる。
茨城県内トップを切って、
園庭や校庭の除染作業をす
るといふことは、大いに評
価できる。賛成。

齋藤（久）議員：グラウン
ドの表土掘削処理委託料
及び私立保育園・幼稚園の
補助金であり、市民の不安
の声に敏感に反応し、寄り
添って対応する具体的な姿
勢として歓迎する。賛成。

●平成23年度一般会計補正
予算第6号：可決

・補正予算額：320万円
の増。

・主な内容：藤代高校甲子
園出場の奨励金及び出場記
念の横断幕を作成する経費。

〔討論〕

中村議員：最近、いろいろ
な形で子どもたちから感動
をいただいている。青少年
の健全育成に役立てるとい
う意味と、補助金で助ける
という意味でも賛成。

●平成23年度一般会計補正
予算第3号の専決処分：承
認

東日本大震災被災者の緊
急雇用創出事業及び雇用創
出基金事業など9024万
4000円増の補正、放射
線測定委託料の債務負担行
為を含む補正予算の専決処
理。

あの言葉、どんな意味？ 「ウエルネスプラザ」

取手市では、「市民の
健康を増進し、活力を創
出する中心市街地 ウエ
ルネス・タウン取手の創
造」を目標に掲げる取手
駅北土地利用構想を公表
しました。

ウエルネス・タウンを
実現するために、健康、
医療、福祉、そして環境
の機能を持つ施設が取手
駅西口北地区に整備され
る予定です。その中核と
なる施設が「(仮称)ウエ

ルネスプラザ」です。こ
れは、保健・福祉機能な
どを有し、公園と一体的
に整備することにより、
多世代の皆さまが憩い、
集い、活動するための中
心拠点となるもので、平
成26年度までに完成を目
指しています。

7月の臨時会では、ウエ
ルネスプラザをどのような
施設と規模で整備するか調
査して計画を策定するため
の予算が可決されました。

分の承認を求めるもの。
〔討論〕

貫井議員：大震災後、国民
負担増も重く、経済低迷も
懸念され市民の雇用・生活
も厳しい。公明党が推進し
た雇用創出事業は全額県補
助金だ。不況にあえぐ市民
救済のため賛成。

